

はつらつ
とろろっ

里芋で、月に願いを。「芋名月」の提案で全国に挑む



▲左から西海さん（神米金在住）・町田さん（中富在住）・栗原さん（山口在住）



市内の若手農業者で組織する「所沢市 4 Hクラブ」の同期。「4 H」は Hands（腕）、Head（頭）、Heart（心）、Health（健康）の 4 つの信条の頭文字。3人は今年 7 月、日頃の経営改善の取り組みやグループ活動の成果を発表する、全国青年農業者会議プロジェクト発表で「芋名月に向けた里芋の提案」をテーマに関東大会で優勝を飾り、来年 2 月の全国大会に出場する。

にしがい ようすけ まちだ ひろき くりはら ひろし
西海 陽介さん・町田 弘貴さん・栗原 寛さん
(所沢市 4 Hクラブ会員)

全国大会出場は、所沢市 4 Hクラブ 2 年連続の快挙です。高級品として名高い所沢の特産物、里芋。通常は晩秋に収穫するところを、9 月に早採りして価値を高める。販売の段階では、高い値段が付きにくい小さい里芋を、お月見のお供えとして提案する。3 人の取り組みは、栽培法にとどまらず、効果的な販売まで提案の幅を広げた点で高く評価されました。別名「芋名月」とも呼ばれる十五夜に、豊作を願って里芋を供える風習が発想を広げました。昨年の 9 月に店頭で販売を試みたときには、2 種類の里芋を並べ、手書きの里芋レシピも添えました。月見団子のように丸く小ぶりの衣かつぎ（里芋を皮付きのまま蒸したりゆでたりしたもの）を試食してもらったなどの工夫で、大きな手応えが感じられたといいます。プロジェクトの大きな力になったのが、クラブのメンバーからのサポート。「自分たち 3 人だけだったら、栽培法の提案だけで終わってしまいました。先輩方からアドバイスをもらったり、販売店の方を紹介してもらったりして、どんどん広がったんです」。オリジナルのスタンプやステッカーをあしらったおしゃれなパッケージも、先輩の協力

から生まれたもの。「プレゼントにも使えそう」と好評でした。意外にも、所沢市 4 Hクラブは、県内で 1、2 を争う会員数だといいます。「若い農業者が多く、頼もしい先輩もいて、恵まれていると思います。みんな協力して所沢の農業を盛り上げていきたいです。所沢ブランドの野菜をさらに広く知ってもらいたいし、観光にもつなげられたら」と、3人は将来への抱負を力強く語ってくれました。4 Hクラブのメンバーや農産物には、10月に所沢航空記念公園で開催される市民フェスティバルの農業祭で会うことができます。会場に足を運んで、ぜひ、所沢の元気な農業をご賞味あれ。



▲「今年のお月見に里芋を出せるかは、8月のお天気次第です」とのこと。見つけたら、ぜひ「芋名月」を楽しんで！

今月のプレゼントクイズ！

ふんわり厚手でトコロんがいっぱい！「なかよし」オリジナル
トコロんフェイスタオル

(約 34 × 80cm ・ 30人)

美と若さをテーマに、おしゃれな洋服や着心地の良い肌着、日常を彩る生活雑貨などが多彩にそろそろ、評判のお店。地域で愛されて、創業 61 年を迎えます。100 柄を超えるキャラクタータオルの品ぞろえは圧巻！年代・性別を問わず楽しめます。



●ぬいぐるみはプレゼントに含まれません。



Tシャツやポロシャツなど、ここでしか手に入らないオリジナルのトコロんグッズも多数。プレゼントは、鮮やかな発色が魅力のタオルです。

●なかよし 下山口店
山口 1439 - 10 ☎2922 - 3230
◎プレゼントは、東所沢店・狭山ヶ丘店でも引き換え可能です。

◆今月のクイズ

9・11・12面のクイズを解き、空欄に入る文字をひらがなで順番につなげると？

◆応募方法

9月11日(日) (消印有効) までに、①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦9月号の感想を記入し、〒359 - 8501 広報課に郵送・✉hiroba@city.tokorozawa.lg.jp にメール・市庁 (Qプレゼント) で応募

◎当選者の発表は、引換券の発送をもって代えさせていただきます。



メール



市庁

読者感想文

- 「COOL JAPAN FOREST」。初めて目にする言葉に紙面を読みビックリ。所沢が、住む人にとって豊かなまちになることを望みます (山口・70代男性)
- 「COOL JAPAN FOREST」楽しみです。航空公園、西武プリンスドームと並んで所沢の名所になりますね (寿町・50代女性)
- 編集から「サクラタウンの完成が待ち遠しい」「行きたい！」という感想を多数いただきました。オープンの頃は東京オリンピック・パラリンピック。所沢がどんなまちになっているか、楽しみです。
- 毎年「ソラバル」を楽しみにしています。所沢愛をとっても感じられ

- た記事でした (元町・40代女性)
- イベントがたくさん掲載されていて、楽しく読めました (金山町・60代女性)
- 編集から「イベント情報をご活用いただき、ありがとうございます。所沢の魅力を再発見するきっかけになればうれしいです。」
- 小さい子が大好きなので、写真がすごくかわいいナアって癒されました (狭山ヶ丘・10代男性)
- おじちゃん、おばちゃん楽しく笑えるような写真を希望します！ (北所沢町・70代女性)
- 編集から「今回は「ひろば」が人気。シニアの楽しい写真、おすすめ風景の写真も大募集中です！」

編集後記

● 今月のエッセイのテーマ、「雲」。夕暮れの草原で、刻々と姿を変える夏雲に目を奪われていたら、向こうの丘にも空を見上げる人影が。なんだか同じ感動を共有している人がいることがうれしくなって、思わずシャッターを切りました。広報紙づくりでも、「共感」を大切にしていきたいものです。(加賀谷)



● 8月号クイズの答えは「ひびき」だったのですが、なぜか大量の「ひじき」が… (^_^;)。惜しい！答えはプレゼントにまつわるキーワードが多いので、掲載号をじっくり読んでくださいね♪ (鹿島)

● 体温並みの暑さが続いた今夏。そんな暑さをもものもしない、元気なお子さんの投稿写真を多くいただきました！所沢で成長していくお子さんの写真を今後も楽しみにお待ちしております♪ (佐々木)